

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2019

6

令和元年6月1日

No.6-67

Contents (主な内容)

生活しやすい公共交通の実現を目指します … P 2 ~ 3

平成30年度下半期予算執行状況 … P 6 ~ 7

埴小・笹原小・笹原幼稚園春季運動会 … P 10 ~ 11

山つつじ 観光客を魅了

今年も盛大に開催された「はなわのつつじ祭り」。満開の山つつじを見るため、県内外から多くの観光客が風呂山公園を訪れました。期間中は、露店や埴祭りばやし保存会の和太鼓演奏などがあり、観光客は、真っ赤に染まった山つつじとイベントを楽しんでいました。

高齢者が生活しやすい 公共交通の実現を目指して

免許返納に関する
アンケートから見えた課題

「生活に欠かすことのできない車は、まだ手放せない」。地方で暮らす高齢ドライバーの声です。昨今、全国各地で高齢ドライバーが起す交通事故が相次ぎ、大きく報道されています。事故の防止や免許の自主返納が叫ばれる一方、その替わりとなる公共交通の利便性の向上や周囲のサポートなどが課題となっています。

埴町地域公共交通活性化協議会では、町の現状の把握と課題解決のために、高齢者の自動車の運転について、1654人にアンケートを実施しました（回答者の7割が65歳以上）。免許返納については、約42%の方が、近々または将来的には免許を返納する予定でいる一方、同じく約40%の方が「運転をやめるつもりはない」という回答でした。また、9割弱の方が「75歳以降で免許を返納したい、返納予定」という結果であ

る一方、現在の居住地では免許返納は困難という地理的な理由で返納に慎重な人もいました。さらに、免許返納後に利用する交通サービスは、一般タクシーが最も多く、次いで路線バス、鉄道という回答結果となりました。高齢者の交通事故をなくし、生活しやすい公共交通の実現のためには「安心して免許の自主返納ができる環境」を整えることが重要です。

高城地区を対象にタクシー 利活用の実証実験を行いました

アンケートの結果を受けて、昨年度、埴町地域公共交通活性化協議会は、高城地区に在住する65歳以上を対象にモニターを募集し、平成30年9月1日から11月30日まで、タクシー利活用の実証実験を行いました。1回のタクシー利用で、800円を超えた額を協議会が助成するもので、78人（男性19人、女性59人）の方がモニター登録しました。実証実験の結果、実際に1回以上、



トを抑制でき、町民の方々にとって利便性の高い移動サービスとして利用可能だということが分かりました。埴町地域公共交通活性化協議会では、これらを踏まえ、対象地区を全町域に拡大して同様の実証実験を行い、本格実施に向けての材料にしたいと考えています（自己負担額などは地区によって変動あり）。高齢者の皆さんが生活しやすい公共交通の実現のため、皆さまのご協力をお願いいたします。詳しい内容は、今後、広報はなわなどでお知らせします。

問い合わせ

埴町地域公共交通活性化協議会
（まち振興課内）
☎（43）2112

今年度は対象地区を全町域に拡大

アンケート結果などから、タクシーの運賃助成は、行政負担のコス

制度を利用したのは34人で、期間中の利用回数の合計は137回でした。モニター登録をしたものの、制度を利用しなかった方は、免許証を所有している方がほとんどで、タクシーよりも自家用車を選ぶためでした。タクシー利用の目的は「通院」が最も多く、次いで「買い物」という結果でした。乗車場所は「埴厚生病院」が最も多く、自宅から目的地への移動よりも、目的地から帰宅する際の利用が多いことが分かりました。

実証実験終了後、50人の方からアンケートの回答をいただきました。自己負担額800円については、満足している方が多く、制度が本格化された場合は、9割の方が利用に前向きな意向を示しています。

タクシー利用料金助成制度 実証実験結果

■期間 平成30年9月1日から11月30日まで

■対象 高城地区に在住で

- ① 65歳以上
- ② 免許証自主返納者（検討中含む）
- ③ 身体的事情などで運転できないのいずれかに該当する方

■モニター登録者 78人（男性19人・女性59人）

■助成内容 1回のタクシー利用につき800円を超えた額を助成し、期間中で12回まで利用可能

■実証実験結果

- ◇実際に利用したモニター…34人
 - ◇期間中の利用回数…137回（1日当たり1.51回）
 - ◇利用時間帯…午前中が最多
 - ◇主な利用目的…通院、買い物など
 - ◇主な乗車場所…埴厚生病院
 - ◇主な降車場所…坂ノ下、稲沢
 - ◇合計利用金額…289,470円
 - ◇協議会からの合計助成金額…179,870円（約6割）
- ※詳細な結果は、埴町ホームページをご覧ください

タクシー利活用モニターに聞きました



西野 良夫さん
（台宿）

支援に感謝します

高齢者の運転による交通事故がよく報じられるようになり、家族の後押しもあって、85歳のときに免許を自主返納しました。家族は動機に出ているため、外出はタクシーに頼らざるを得ません。病院の先生からも「稲沢から病院まで歩くのは、ちょうどいい距離」と言われ、行きは歩きで帰りはタクシーを利用しています。800円以内で納まることもありましたが、町の補助制度はありがたい支援です。今後も高齢者に対する支援があればいいですね。



金田 克子さん
（榎田）

外出が楽になりました

民生委員の藤田さんに、タクシー利用料金助成制度を教えてくださいと、モニターに登録しました。期間中に通っていた歯科では、予約の時間にバスや電車の時間が合わず、タクシーを利用できたので大変便利でした。タクシー券を上手に利用できたことで、歯科通いも終わりました。他にも、病院やお梅やみにも利用し、全12枚を使い切りました。一人暮らしで運転免許も持っていないので、外出するのが楽になりました。

日頃から交通安全を意識して生活してください

福島県内の交通事故は、4月末時点で昨年と比べ減少しています。しかし、死者数は26人で昨年と比べ1人増加しており、そのうち、6割を超える17の方が65歳以上の高齢者です。埴町内の交通事故は、人身事故3件（前年比2件増）、物件事故35件（前年比5件減）であり、特に朝7時台と夕方5時台に交通事故が多発していますので、出勤や帰宅の際は十分気を付けてください。運転免許自主返納制度は、返納者本人であれば、運転免許証だけお持ちいただければ返納すること

ができ、手数料は必要ありません。ただし、運転経歴証明書が必要な方のみ、手数料として1,100円が必要になります。手続きは警察署で行っています。詳しくは警察署にお問い合わせください。最近、全国的に高齢運転者による重大交通事故の報道が多いように感じます。高齢者の皆さんは、被害に遭わないように、また、事故を起こさないように交通安全を意識して生活してほしいと思います。

■問い合わせ 榎倉警察署 ☎33-0110



榎倉警察署
地域交通課長
恩田 武人さん



那倉のカボチャが白河市の「カフェ・エマノン」で素敵なタルトケーキに变身しました。お客さんからも、好評をいただきました

地域おこし協力隊体験記

Kawamura × Arimura × Hara

町を囲む小山の新緑もまぶしく、畑の野菜も青々と育つ季節になりました。今年も町のおいしい野菜が育っていくと思うと、わくわくします。今月は、塙の自慢の野菜を他の地域に紹介したい思いを記事にさせていただきます。

●**那倉のカボチャをスイーツに**
白河市本町にあるカフェ・エマノン（EMANON）。木の温もりに溢れた古民家風のカフェを運営する、青砥和希さん（矢祭町中石井）が【旬な協力隊】という企画の中で、那倉のカボチャを素敵なタルトケーキに変身させてくれました。

「地域おこし協力隊の方々に、それぞれの土地のお勧め食材を紹介してもらい、スイーツやドリンクにアレンジする企画です。メニューを通して、地域で頑張っている人や、意外と知らない近隣の特産品を紹介したいと考えました。広い意味での地産地消です」。カフェのキッチンを担当するのは、妹の侑紀さん。「那倉のカボチャは、ホクホクの食感や味がしっかりしていて、存在感のある食材だと感じました。お客さんからも「季節感満載だね！」と好評でしたよ」と話してくれました。



カボチャを提供してくれた高木さん㊦。竹パウダー農法で新品種の栽培もしています

●**高木敬太郎さん（那倉）**
一昨年度、カボチャを提供してくださったのが、高木さんです。「那倉は、気候が適していて、昔からカボチャ作りが盛んだったよ。私も、50年くらいカボチャを作っています」。代々、子牛の育成のお仕事をされている高木さん。カボチャは栄養満点で、子牛にも刻んで与えることもあるそうです。ここ数年は、見た目にも味にもこだわり、竹パウダー農法で新しい品種を栽培されています。「今回の青砥さんの企画は、那倉のカボチャを知ってもらおうことや消費にもつながるありがたい話です。これからは、皆さんに喜ばれるカボチャを作っていきたいです」と語ってくれました。

●**小峰正敏さん（那倉）**
昨年度は、小峰さんにカボチャを提供していただきました。那倉のカボチャのおいしさの秘訣をズバリお聞きしました。「那倉は、一日の気温差が大きく、特に夜の気温が下がるのがミソ。夜の気温が高いと、カボチャが水分を蓄え、味を悪くしてしまう。那倉は、砂質土で水はけも良く、土壌もカボチャ栽培に適しているんだ」。那倉

だと、赤も緑も白も、どれもおいしいカボチャになると言います。「品種によって特徴が違うから、その特徴を生かしたケーキを作るのは大変だろうけど、ぜひ来年も頑張ってくださいね」。

——青砥さんが、カフェのコンセプトとして大切にしているのが、高校生に福島の良いものを知ってもらうこと。地元を誇りを持ち、卒業後に離れても、また帰ってきたくなるようにという願いがあります。塙の高原の味も高校生の心に何かを残したと思います。私自身も、塙のおいしさを、溢れるくらいに心に溜め込んだ3年間となりました。農家の皆さん、令和元年度も塙のおいしい野菜づくり、頑張ってください！（記・川村）

地域おこし協力隊トピックス

(ハウスの草取りに奮闘)



ハウスの草取りに追われる原さん

満開だった桜も若葉の緑に衣替えし、ハウスでは3月に植えたダリアがもう腰の高さまで伸びてきました。ダリアと一緒に伸びてきたのが雑草。今回は、そんな雑草の一部を紹介します。まずはヨモギ。道の駅で売っているヨモギソフトの材料ですが、おいしい草にはアブラムシやコガネムシがかかるので駆除しなくてはなりません。続いてカタバミ。見た目はハートの葉っぱを持ったクローバーみたいな植物ですが、成長すると地面の中は根っこあみだくじのようになり、とても引っこ抜けません。それでも取らなきゃと強く握ったら、花を終えた後の種袋がパチン！まだまだ草取りマスターへの道は遠そうです。（記・原）

さくらタウン末広の公開抽選を実施・現在2次募集中です



■ 1区画520万円から630万円
■ 申し込み・問い合わせ先
まち整備課 ☎ 0247-43-2117

5月31日現在で全22区画中
16区画の契約予定者が決定

塙町の定住人口増加を目的に、末広町内に整備をした住宅分譲地「さくらタウン末広」の公開抽選が、5月21日（火）に塙農村労働福祉会館で行われました。抽選が行われたのは、1次募集で複数の申し込みがあった4区画。その後、抽選に漏れた方や、申し込みが単独だった区画を合わせ15区画の契約予定者が決定しました。

2次募集は、5月23日（木）から先着順で受け付け、5月31日現在で1組の申し込みがあり、合計で16区画の契約予定者が決定しました。町では、引き続き、残り6区画の募集を受け付けています。2次募集は、先着順で、町へ直接申し込みとなります（電話・FAX・インターネットでの申し込みは不可）。

塙町に定住する方で、購入条件を満たす方はどなたでも購入できます。購入条件や申し込み方法などの詳細は、お問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。



公開抽選で当選くじを引き当てた申込者

塙町 B&G 海洋センター 快適な設備環境整備のため B&G財団から2,370万円の助成が決定

塙町 B&G 海洋センター修繕助成決定書授与式が、5月27日（月）に塙町防災センターで行われ、B&G財団の古山透常務理事から、宮田町長に決定書が交付されました。塙町 B&G 海洋センターは、昭和62年にB&G財団が建設し、平成3年に塙町に無償譲渡されました。塙町は、施設の管理状況などの評価で6年連続最高となる「特A」評価をいただき、全国で33市町村、福島県では塙町のみ、B&G財団から工事費の一部を助成されることとなりました。工事費総額は、約6,200万円で、今年9月から施設の修繕や加温装置を設置し、利用者へ快適な環境を提供するための工事を行います。授与式では、宮田町長が「これまで以上に利用者へ快適な環境を提供し、幅広い年齢層に親しまれる施設となることを目指します」とお礼の言葉を述べました。



古山常務理事㊦から決定書を授与された宮田町長



安達県南地方振興局長から勲記と勲章を伝達される佐藤榮喜さん㊦

地方自治の振興に尽力 佐藤榮喜さんが旭日単光章受章

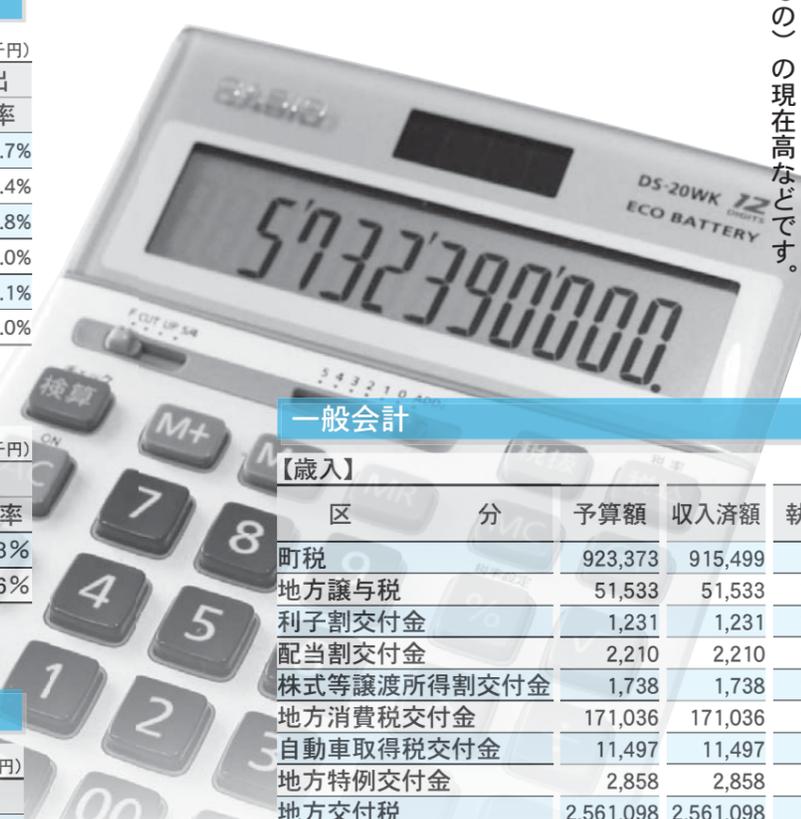
高齢者叙勲（旭日単光章）を受章した佐藤榮喜さん（常世北野）への伝達式が、5月9日（木）に役場応接室で行われ、宮田町長、佐藤副町長立会いのもと、安達豪希県南地方振興局長から勲記と勲章が伝達されました。佐藤さんは、平成4年に塙町議会議員に当選以来、3期12年の永きにわたり在職し、地方自治の振興に寄与されました。佐藤さんは「身に余る光栄。議員在職中、支えてくださった地域の皆さん、共に町政発展を目指して頑張った同僚など、周囲の方たちのおかげです。これからは、微力ながら町に恩返ししたい」と受章の喜びを語りました。

財政公表

平成30年度下半期 執行状況

町の予算が適正に執行されたのか、補正予算がどのように組まれたのかを、町民の皆さんに理解してもらうために、町は「財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、年2回「財政公表」をしています。
公表する内容は、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債（事業を行うために町が借入をしたもの）の現在高などです。

「財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、平成30年度下半期（平成30年10月から平成31年3月）の予算等の状況についてお知らせします。
お問い合わせ
総務課財政係 ☎（43）2111



特別会計

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区分	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	1,093,283	1,088,965	99.6%	1,056,774	96.7%
後期高齢者医療	106,196	105,625	99.5%	105,557	99.4%
介護保険	1,023,641	971,149	94.9%	969,947	94.8%
農業集落排水処理事業	140,858	138,393	98.3%	138,100	98.0%
公共下水道事業	175,986	174,550	99.2%	174,414	99.1%
笹原財産区	193	191	99.0%	191	99.0%

*収入済額・支出済額は令和元年5月10日現在の額で、最終決算額とは異なります。

一般会計

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区分	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	執行率	支出済額
上水道事業（収益的収支）	268,053	266,765	99.5%	254,291
上水道事業（資本的収支）	184,000	180,721	98.2%	282,015

*上水道事業については平成31年3月31日現在の決算額となります。

一般会計

【歳入】 (単位：千円)

区分	予算額	収入済額	執行率	予算額のうち繰越分	収入済額のうち繰越分
町税	923,373	915,499	99.1%		
地方譲与税	51,533	51,533	100.0%		
利子割交付金	1,231	1,231	100.0%		
配当割交付金	2,210	2,210	100.0%		
株式等譲渡所得割交付金	1,738	1,738	100.0%		
地方消費税交付金	171,036	171,036	100.0%		
自動車取得税交付金	11,497	11,497	100.0%		
地方特例交付金	2,858	2,858	100.0%		
地方交付税	2,561,098	2,561,098	100.0%		
交通安全対策特別交付金	644	644	100.0%		
分担金及び負担金	31,466	31,594	100.4%		
使用料及び手数料	66,648	65,508	98.3%		
国庫支出金	464,365	351,185	75.6%	45,450	40,427
県支出金	856,444	726,357	84.8%	371,252	276,882
財産収入	25,328	25,338	100.0%		
寄附金	37,299	37,291	100.0%		
繰入金	208,332	196,039	94.1%		
繰越金	272,319	272,319	100.0%	74,996	74,996
諸収入	131,718	131,315	99.7%		
町債	1,214,100	176,100	14.5%	10,000	7,200
計	7,035,237	5,732,390	81.5%	501,698	399,505

【歳出】 (単位：千円)

区分	予算額	支出済額	執行率	予算額のうち繰越分	支出済額のうち繰越分
議会費	72,536	72,206	99.5%		
総務費	941,404	931,608	99.0%		
民生費	1,948,221	1,270,737	65.2%	57,696	47,627
衛生費	547,092	540,131	98.7%		
労働費	4,071	4,071	100.0%		
農林水産業費	1,124,401	854,454	76.0%	418,112	287,244
商工費	173,122	160,293	92.6%	6,442	6,442
土木費	806,915	463,205	57.4%	10,000	8,477
消防費	216,674	213,352	98.5%		
教育費	571,904	549,202	96.0%		
災害復旧費	10,438	4,508	43.2%	9,448	3,576
公債費	617,056	616,962	100.0%		
諸支出金	1	0	0.0%		
予備費	1,402	0	0.0%		
計	7,035,237	5,680,729	80.7%	501,698	353,366

*収入済額・支出済額は令和元年5月10日現在の額で、最終決算額とは異なります。

町債の状況

【町債の状況】 (単位：千円)

会計	区分	年度末現在高見込	構成比
一般	1 普通債	6,329,106	70.2%
	うち臨時財政対策債	2,267,598	25.2%
	2 災害復旧債	22,373	0.2%
	小計	6,351,479	70.5%
上水	上水道事業債 (簡易水道事業債を含む)	992,165	11.0%
	農集		
農集	農業集落排水事業債	543,767	6.0%
	資本費平準化債	66,099	0.9%
下水	小計	609,866	6.8%
	特定環境保全公共下水道事業債	1,016,880	11.3%
	資本費平準化債	40,192	0.4%
	小計	1,057,072	13.2%
	合計	9,010,582	100.0%

みんなが主役
しあわせ実感のまち
はなわ

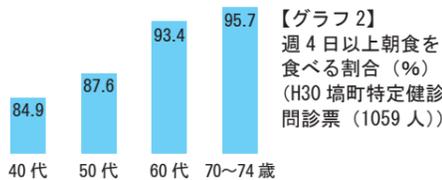
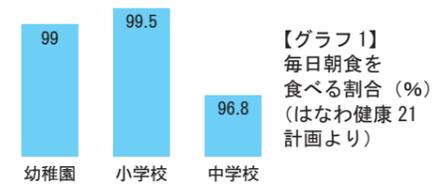


補正予算

平成30年度下半期は、ふくしま森林再生事業、湯遊ランドはなわ施設管理事業などの補正を行いました。
また、平成30年度の道路新設改良事業、子育て若者定住促進住宅団地整備事業などは、令和元年度へ繰越しとなりました。

【平成30年度下半期の一般会計予算補正の状況】 (単位：千円)

会計	補正の規模	主な補正事項
11月臨時議会(3号補正)	12,484	ふくしま森林再生事業費の増 農業集落排水処理事業繰入金の増
12月定例議会(4号補正)	△ 15,637	湯遊ランドはなわ施設管理費の減 道路・橋梁維持費の減
3月定例議会(5号補正)	△ 126,430	湯遊ランドはなわ施設管理費の増 各種事業費の確定に伴う減
3月(専決)(6号補正)	0	繰越明許費の追加
3月(専決)(7号補正)	△ 55,123	特別交付税、国県支出金、地方債等の額の確定に伴う財源整理
補正合計	△ 184,706	



6月は「食育月間」です。皆さんは、朝ごはんを食べていますか。朝ごはんには、一日を気持ちよくスタートさせる重要な働きがあります。自分に合った方法で、朝ごはんを見直してみしましょう。

◆朝ごはんの効果

①体温を上げ代謝を高める
私たちは、寝ている間にも、エネルギーを使います。朝ごはんではエネルギーを補給しましょう。

②インフラ予防、学力・仕事効率アップ
体内の糖(ブドウ糖)も、寝ている間に消費されます。ブドウ糖が不足すると、脳の働きを維持しようとしてアドレナリンなどの闘争ホルモンが過剰に分泌され、イライラしやすくなります。また、脳が栄養不足の状態なので、勉強や仕事の効率も低下してしまいます。糖は、甘いお菓子ではなく、食物繊維も同時に取れる炭水化物から摂取しましょう。

◆朝ごはん習慣が「ある」方へ
バランスを意識し、より健康的な朝ごはんにしましょう。主食(炭水化物)、主菜(タンパク質)、副菜(ビタミン・ミネラル)の3つを揃えることで、バランスはぐっと良くなります(例えば、納豆ごはんは温野菜)。いろいろな食材を組み合わせると、消化時間が異なるため、腹持ちも良くなります。

◆朝ごはんを食べ、充実した一日を過ごしましょう。

◆朝ごはんを食べることで、排便のリズムもつくられます。胃の中に食べ物が入ると、その刺激で大腸のぜん動運動が活発になります。

◆埴町の朝食摂取状況
埴町では、子ども、大人ともに8割以上の方が朝ごはんを食べる習慣があることが分かります(「グラフ1・2」)。あなたは、朝ごはんを食べていますか。朝ごはんは「何を食べるか」も大切です。

問い合わせ
健康福祉課 健康推進係
☎(43) 2115



光が丘からの挑戦

—福島県立埴工業高等学校だより— Vol.14



今年度の活動計画について話し合った生徒総会

生徒総会などを開催
「チーム埴工」として取り組む大型連休前の4月26日(金)に生徒総会と工業クラブ総会を開催しました。昨年度の各部・委員会の活動実績の報告や、今年度の活動計画について説明があり、生徒会予算などについて話し合い、議決されました。

また、今年度の生徒会のテーマも発表され、生徒会役員を中心に団結し「チーム埴工」として一生懸命取り組むことを誓いました。

翌日には、PTA総会を開催しました。授業参観から多くの保護者の方が来校し、盛会に行われました。役員改選も行われ、新PTA会長の戸井田聡さんか



全校生徒による壮行会

本校からもインターハイ(全国大会)出場を目指し、多くの競技に出場しました。柔道部、空手道部、剣道部、ソフトテニス部で上位入賞し、県大会への出場権を得ることができました。特にソフトテニス部は、団体の数年ぶりに出場することができました。県大会でも全力で挑戦できるように全校生で応援

ら、前PTA会長の國分康広さんへ感謝状が贈られました。

福島県高校体育大会
県南地区予選で各部が躍動
5月10日(金)から各地で福島県高等学校体育大会の県南地区予選が開催されました。



空手道部も県大会出場を決めました



県大会出場を決めた剣道部

惜しくも県大会出場を果たせなかった部では、3年生が引退してきた伝統と誇りは後輩へと受け継がれていきます。

今年度の生徒会テーマは「3C」

令和元年度を迎えた今年度、埴工業高校生徒会では年度テーマを設定しました。「Challenge(挑戦)・Collaboration(協力)・Communication(対話)」の3つの「C」をテーマにしました。生徒一人一人がテーマに沿った取り組むべき年度目標を立てました。部活動や資格取得に関する目標が多く見られましたが、それぞれの目標は校内に掲示し、お互いの協力と対話によって、達成に向けて挑戦が始まりました。生徒ばかりでなく、教職員も目標を立てました。年度末の成果が楽しみです。

令和元年度 生徒会テーマ

3C 挑戦 協力 対話

Challenge Collaboration Communication

新刊案内



「人生は美しいことだけ憶えていればいい」

佐藤 愛子 / 著 (PHP 研究所)

この世で起こることは、すべて修行。波乱の人生を元気に怒りながら生き、たどり着いた真実。読むだけで元気が出る痛快人生論。

【図書館の開館・休館情報(6月)】

■開館時間 火曜日から土曜日・・・午前10時から午後7時まで
日曜日・祝日・・・午前10時から午後5時まで
■休館日 10日(月)、17日(月)、24日(月)、28日(金)



「かたつむりタクシー」

たむら しげる / 作 (福音館書店)

●ものがたり

虫の親子がおばあさんの家まで出かけようとしたら雨が…。でも、ちょうどかたつむりタクシーに乗ることができました。途中のスタンドでジュースをゴクゴク補給したり池の中を通ったり。こんなタクシーに乗ってみたいです。

図書館情報

6月のテーマ

雨の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から二冊の本を紹介いたします。今月も、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-0808)



ゴール前の激しい1位争い（笹）



親子で協力してボールを転がします（笹）



仲間を全力で応援（笹）



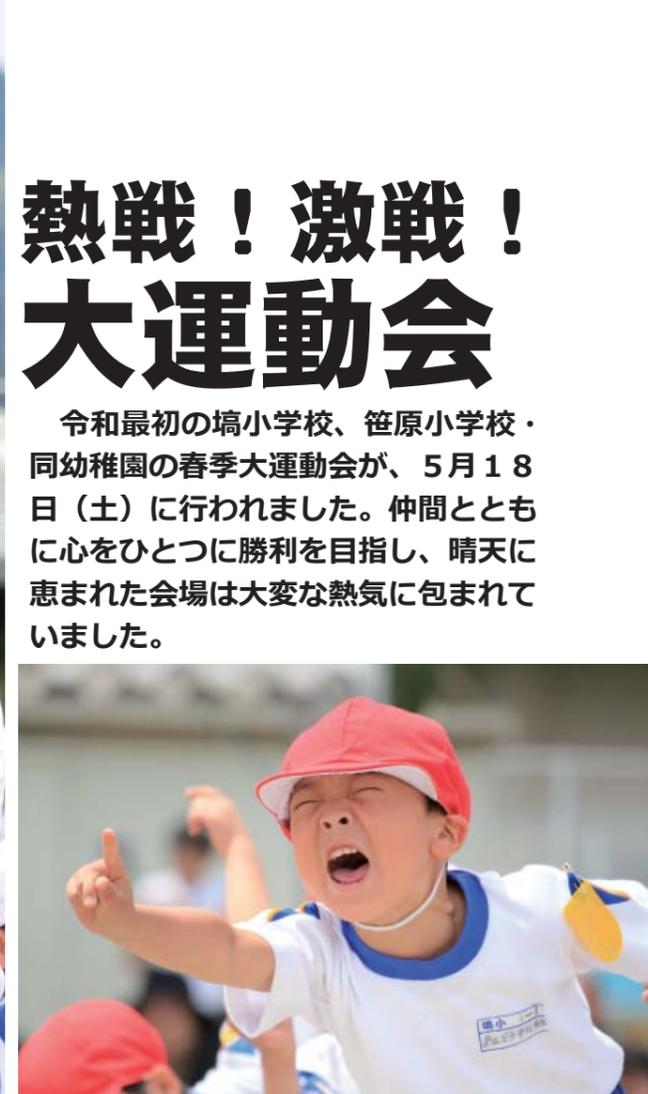
お父さんと束の間の休息（笹）



一等賞目指して一斉にスタート（笹）



白熱の騎馬戦！いざ出陣！（塙）



渾身の「どんだけ〜！」（塙）



流行のTT兄弟が登場（塙）



鼓笛行進では息の合った演奏を披露しました（塙）



元気に返事ができました（笹）



応援合戦でチームを鼓舞（笹）



全員で力を合わせて大玉運び（塙）



「そーれ！」全身の力を込めて綱引き（塙）



はなわスポーツクラブ通信 6月号

◎会員の皆さまへ
スポーツクラブでは、会員を随時募集中です。一緒にさわやかな汗を流しませんか。詳しくは下記の連絡先まで。

特定非営利活動法人 はなわスポーツクラブ総会開催

平成31年度の総会を5月11日(土)、埴町公民館第2会議室で開催しました。前年度の事業報告・収支決算報告の承認後、今年度の事業計画案、収支予算案が承認されました。今年度も『いつでも どこでも だれでも いつまでも』を合言葉に、町民の皆さまが、明るく健康にコミュニケーションを図れる場を提供していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

はなスポ杯第20回カローリング大会結果報告

5月19日(日)埴町営体育館アリーナで、埴町7チーム、白河市2チーム、須賀川市1チームの計10チームが参加し、大会を開催しました。結果は以下のとおりです。
優勝：さくら(埴町)
準優勝：だりちゃん(埴町)
第3位：白河あけど CLCA(白河市)

※毎週金曜日、カローリング教室を開催中です。皆さまの参加をお待ちしています。詳しくは、下記へお問い合わせください。



第21回インディアカ大会を開催します!!

日時：6月30日(日)午前9時開会式
場所：埴町営体育館アリーナ
参加資格：インディアカ愛好者の男女
(ゲーム中選手7人以上に女性2人以上を含むこと。監督は選手を兼ねることが可能。※スポーツ障害保険に加入済みであること。)



いますぐ検索!

携帯電話からでもアクセスできます

はなわスポーツクラブ

検索



HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。

NPO法人はなわスポーツクラブ
http://hanawa-fsc.jp
埴町大字埴字桜木町80(埴町営体育館内)
☎0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com

6月のなかよしルーム参加者募集♪

6月のなかよしルームは「パステル画教室」です。描くことで癒されるふんわり優しい作品を親子で楽しく描きましょう♪

日時：6月14日(金)
午前10時から正午
場所：埴町公民館2階和室
講師：穂積祥子さん
費用：1家族100円(材料費)
持ち物：おやつ・飲み物
申し込み：生涯学習課 ☎43-2644
※締め切り6/12(水)



三原色を使って描く虹

令和元年度子育てカレンダー配布中

子育て支援に関する活動日や活動場所が一目で分かる子育てカレンダーを、公民館や図書館、役場窓口などで配布中です。子育てに是非お役立てください。なお、右のQRコードをスマートフォンで読み取ると埴町ホームページからPDF版を取得することができます。



PDF版はこちらから

■問い合わせ：生涯学習課 ☎43-2644

5月のなかよしルーム

5月17日(金)の『遠足』には、13家族32人が参加しました。バスで矢祭山の公園に行き、真っ赤な鮎の吊り橋を渡り、遊歩道を散策した後、矢祭山駅から水郡線に乗り埴町まで戻ってきました。

新緑を楽しみながら、参加者同士和やかな雰囲気でお話し、初めて参加した家族も、充実した時間を過ごすことができました。



お魚いるかな? あっ、あそこにいたっ!



マナビィ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 6月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎43-2644

■埴町公民館

☎43-0320

埴町子ども教室開講式開催 新しい仲間、募集中です!

埴町小学校の児童を対象に、埴町公民館台宿分館で月2回開催している埴町子ども教室では、5月24日(金)、14人が参加して開講式を行い、先生方との顔合わせの後、年間計画や約束事を確認しました。その後、なわとびや卓球、竹馬などで思い思いに自由遊びを楽しみました。

埴町子ども教室では、参加者を随時受け付けています。体験活動に興味がある方は、埴町公民館(☎43-0320)まで、お問い合わせください。



台宿分館の広場でなわとびをして遊ぶ参加者

5月25日(土)、埴町営体育館アリーナで、隊員29人と体験活動ボランティアの高校生39人が参加し、はなわ探検隊の入隊式と第1回活動を行いました。入隊式では秦公男教育長のあいさつの後、6つの班のメンバーと高校生が自己紹介をし、隊員を代表して、遠藤佑吾くん(埴小6年)が誓いのことを述べました。

第1回活動は、ミニゲームで交流を深め、活動が終わるころには隊員同士や高校生ボランティアとも笑顔を交わす和やかな雰囲気となりました。

はなわ探検隊では、年間を通じ、全10回、月1回の活動を予定しています。定員にまだ余裕がありますので、参加を希望される方は、生涯学習課までお問い合わせください。

■問い合わせ

生涯学習課 ☎(43)2644



はなわ探検隊と体験活動ボランティア高校生で集合写真

第27回清水書道会展開催!

6月13日(木)から16日(日)、あぶくま高原美術館(那倉)で、第27回清水書道会展が開催されます。2階の常設展に加え、1階展示室・多目的室にも多数の作品が展示されます。あぶくま高原美術館で書の世界を満喫してみてください。

日時：6月13日(木)から16日(日)
午前10時から午後4時
(最終日は午後3時まで)
場所：あぶくま高原美術館
1階展示室・多目的室
2階展示室
入場料：無料(2階常設展も無料)



あぶくま高原美術館
ミニコンサート大盛況♪

5月26日(日)、あぶくま高原美術館(那倉)1階展示室で、夫婦デュオ『S・Yさん(棚倉町・吉田貞巳・安子夫妻)』のフォークソングコンサートを開催しました。「木蓮の涙」、「無縁坂」、「真夜中のギター」など、アンコールを含め、16曲が披露され、会場いっぱい詰めた約30人のお客さんは、息の合った演奏に感動していました。

この演奏会は、大野元伸絵画展『えがすきくらぶ』絵画展に合わせて開催されたもので、今後も作品展だけでなく、来館者の皆さまが楽しめる企画を開催します。ぜひ、ご期待ください。

B&G海洋センタープール 6月21日オープン

6月21日(金)からB&Gプール(台宿)がオープンします。全天候型施設で、どなたでも無料で使用できます。7月から8月までは、夜間も開所しますので、お気軽にご利用ください。

施設 25mプール、幼児用プール
開所期間 6月21日(金)から9月8日(日)
開所時間
○午前の部：午前9時から正午
○午後の部：午後1時から午後4時30分
○夜間の部：午後5時から午後8時(7・8月のみ)
休館日 月・火曜日(夏休み期間は月曜日のみ)・祝日の翌日
注意事項 プール利用の際にはスイミングキャップ着用
問い合わせ ○B&G ☎43-3192 ○生涯学習課 ☎43-2644



息の合った演奏で観客を魅了する『S・Yさん』のお二人

情くらしの報の

◆埧町役場の電話番号（代表）
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】
総務課 43-2111
町民課 43-2113
43-2114
健康福祉課 43-2115
包括支援センター 43-2224
43-2227
まち振興課 43-2112
43-2118
まち整備課 43-2117
生活環境課 43-2148
会計室 43-2149
埧保育園 43-0377
議会事務局 43-2150
農業委員会 43-2119
学校教育課 43-4050
生涯学習課 43-2644
公民館 43-0320
図書館 43-0808
給食センター 43-0188
東白衛生組合 43-0378

相談

心配ごとはありませんか 埧町社会福祉協議会

埧町社会福祉協議会では、毎週月曜日（祝日を除く）に、心配ごと相談を開催しています。相談には、埧町心配ごと相談員や弁護士（月1回）が応じます。

日時（6月）

10日（月）・17日（月）・24日（月）

午前10時から正午

午後1時から午後3時

※弁護士相談は10日（月）の午後1時から午後3時

場所

埧農村勤労福祉会館

問い合わせ

埧町社会福祉協議会
☎（43）2154

白河介護職ミニ面接相談会 ハローワーク白河

介護の事業所を4社招いて、直接担当者や相談員と面接ができる「介護職ミニ面接相談会」を開催します。仕事の内容や、やりがいなどについて、事業所から説明いただけますので、介護職に興味のある方は、ぜひご参加ください（事前の予約が必要となります）。

日時

7月12日（金）

午後1時30分から

午後3時30分

場所

ハローワーク白河

問い合わせ

ハローワーク白河
☎0248（24）1256



募集

奨学金の返還を支援します 福島県商工労働部

福島県では、福島で暮らしたい、働きたい学生の皆さんの奨学金の返還を支援します。福島県の未来を創造する新産業（エネルギー、医療機器、ロボットなど）への就職を希望する大学生などが対象です。福島県で新たなチャレンジを始めませんか。応募方法や不明な点などはお問い合わせください。

対象者および募集人数

【一般枠（募集人数20人）】
就職決定前の4年制大学の大学4年、6年制大学の6年生、修士・博士課程に在籍し、今年度に修了する学生、高等専門学校専攻科の2年生

募集期間

6月28日（金）まで

問い合わせ

福島県商工労働部雇用労政課
☎024（521）7290

しあわせ金婚夫婦表彰 埧町社会福祉協議会

福島県老人クラブ連合会と福島民報社が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰」が今年も実施されます。対象の方は、埧町社会福祉協議会へお申し込みください。

対象者

昭和44年中に結婚されたご夫婦

受付期間

7月11日（木）まで

問い合わせ

埧町社会福祉協議会
☎（43）2154



なすかしの森ファミリー チャレンジ参加者

国立那須甲子青少年自然の家

期日

7月6日（土）から

7月7日（日）※1泊2日

対象

幼児または小中学生を含む親子

場所

国立那須甲子青少年自然の家

募集人数

20家族80人程度

参加費

・中学生以上 3500円

・小学生 2800円

・未就学児 2600円

・3歳未満 1500円

申込締切日

6月16日（日）

問い合わせ

国立那須甲子青少年自然の家
☎0248（36）2331

なすかしの森9DAYS キャンプ2019

国立那須甲子青少年自然の家

期日

8月4日（日）から

8月12日（月）※8泊9日

対象

小学校5年生から中学校2年生で20人程度

参加費

2万8千円

申込締切日

6月20日（木）まで

問い合わせ

国立那須甲子青少年自然の家
☎0248（36）2331

自衛官候補生 自衛隊福島地方協力本部

入隊後約3カ月、自衛官と

お知らせ

児童手当現況届の 提出をお願いします

健康福祉課

6月以降の児童手当を受け取るには、現況届が必要です。

おくやみ申し上げます

4月16日から5月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
小野 スイキ	89歳	桜木町
日下 一春キ	72歳	片貝
和田 賢一キ	59歳	桜木町
北澤 京子キ	89歳	植田
大縄 フヨノキ	100歳	代官町
法隆寺 範雄キ	67歳	川上
佐藤 キンキ	92歳	堀越
小川 キクヨキ	93歳	西河内
松本 イエ子キ	87歳	山形貝
石黒 せつ子キ	67歳	片貝
鈴木 チエ子キ	85歳	西河内
小池 澄子キ	91歳	堀越
鴨志田 芳子キ	93歳	植田
白石 順一郎キ	82歳	川上
下重 コウキ	91歳	川上
角田 智キ	42歳	湯岐
藤田 アイキ	99歳	板庭

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出てください。

町が独自に調査した 放射線測定値を報告します

（町内35カ所）

片貝分館	折籠集会所
5/9 0.07	5/9 0.09
埧町役場	殿畑集会所入口
5/9 0.07	5/9 0.08
道の駅はなわ	石堀子集会所
5/9 0.07	5/9 0.08
上洪井集会所	矢塚集会所
5/9 0.08	5/9 0.08
台宿分館	那倉分館
5/9 0.08	5/9 0.10
稲沢集会所	大平・大竹正勝さん宅入口
5/9 0.10	5/9 0.07
上石井分館	田代権現堂
5/9 0.08	5/9 0.10
吉成運送第2倉庫前	那倉分館
5/9 0.07	5/9 0.10
伊香分館	田代権現堂
5/9 0.09	5/9 0.10
古宿屯所前	田代分館
5/9 0.08	5/9 0.09
高城地区公民館	丸ヶ草分館
5/9 0.08	5/9 0.09
真名畑分館	単位： マイクロナベルト /時間
5/9 0.07	5/9 0.08
常豊地区公民館	湯遊ランドはなわ
5/9 0.06	5/9 0.08

地上1mで測定

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ
日立アロカ TCS172
※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

現況届は、毎年6月1日の状況を確認し、6月分以降の児童手当を、引き続き受ける要件を満たしているかどうかを確認するためのものです。現況届の提出がない場合は、6月以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。受給者の方へは、後日通知しますので、期間内に提出をお願いします。

問い合わせ

健康福祉課 福祉係
☎（43）2115

ヘルプマークを存じですか

県南保健福祉事務所



ヘルプマークは、援助が必要な人のマークです。外見から分かりにくい障がいがある

方や、妊娠初期の方などが身に付け、援助や配慮を必要としていることを知らせるプレートです。希望される方は健康福祉課へご連絡ください。

問い合わせ

健康福祉課 福祉係
☎（43）2115

労働保険の年度更新の 申告期限は7月10日です

福島労働局

令和元年度の労働保険の年度更新の申告期限は、7月10日です。期限までに、最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局で手続きをされますよう、お願いします。労働保険の年度更新は電子申請を、労働保険料などの納付は、口座振替をご利用ください。

問い合わせ

福島労働局 総務部
☎024（536）4607

Town Topics



消防団員として必要な知識、技術を習得することができました

心得学び規律厳正な消防人に

— 塙町消防団新入、2年目団員教育訓練講習会 —

5月12日(日) 2年に一度行われる塙町消防団新入、2年目団員を対象にした教育訓練講習会が、塙町防災センターと塙小学校で行われ、23人が参加しました。防災センターで行われた講習会では、木田廣明団長が「消防団とは」と題して講話を行い、消防団員としての心得を学びました。その後、塙小学校で規律訓練が行われ、各個訓練や通常点検をはじめ、ホースなどの取り扱いを中心に機械器具点検訓練が実施されました。訓練に参加した団員は、消防団員としての心得を学ぶとともに、今後の活動に必要な基礎的技術を習得することができました。



会場には多くの鯉のぼりが揚げられ、大勢のお客さんがイベントを楽しみました

交通安全などを呼びかける

— 塙小学校5・6年生が鼓笛パレード —

5月23日(木) 春の全国交通安全運動に合わせ、塙小学校5・6年生(106人)による「交通安全・地域安全合同鼓笛パレード」が行われました。児童らは役場を出発し「とび出さない いったんとまって みぎひだり」を運動スローガンに、商店街から塙小学校までの約2kmのコースを行進しながら、息の合った演奏を披露しました。町内に交通安全と犯罪のない、安心・安全な明るい社会づくりを呼びかけ、沿道に詰めかけた住民からは、大きな拍手が送られていました。



日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏を披露しました

願いを込めた鯉が大空を泳ぐ

— 恒例となった「小高鯉祭り」が盛大に開催式 —

5月5日(日) 小高区のボランティア団体「常勝気龍会(小松忠会長)」が、毎年行っている鯉のぼり揚げ。10回目となった今年も、子どもたちの健やかな成長を願い、すずき建材土木事務所前の広場に大小60匹以上の鯉のぼりやのぼり旗、魔を除くとされる鍾馭様が揚げられました。また、5月5日(日・子どもの日)には、同会場で「第6回小高鯉祭り」が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。



大盛り上がりとなったカラオケショー



教育行政への尽力が評価され表彰された瀬谷さん◎

瀬谷八洲さん 教育行政伸展に尽力

— 福島県市町村教育委員会連絡協議会表彰受賞 —

5月22日(水) 塙町教育委員の瀬谷八洲さん(東河内)への福島県市町村教育委員会連絡協議会表彰伝達式が、役場応接室で行われ、宮田町長から表彰状が伝達されました。瀬谷さんは、平成22年3月19日から塙町教育委員を務め、現在3期目。その間、教育委員長を2年務めるなど、教育行政に尽力したことが評価されました。宮田町長は「長きにわたる尽力に感謝します。今後もこれまでの経験を生かして、町の教育行政の伸展にご協力ください」と、瀬谷さんの受賞を称えました。



「火遊びはしません!」。大きな声で誓いました

立派な団員が誕生

— 塙幼稚園で幼年消防クラブ入団式 —

5月21日(火) 塙幼稚園の幼年消防クラブ入団式が、同園ゆうぎ室で行われました。入団式では、今年度入団した園児(57人)に、古市則行棚倉消防署塙分署長から防火ワッペンが交付され「みんなも立派な団員です。火遊びは絶対にしないよう約束してください」と話がありました。町からも防火ポスター用の画用紙が贈られ、園児たち全員で「火遊びはしません」などと、大きな声で誓いの言葉を述べました。

塙町の魅力を再認識した旅 次回をもっと多くの仲間と――。



手づくりピザをいただいた四季彩菜工房さんの前で

風薫り新緑が眩しい好日、5月18日(土)から19日(日)に東京塙会ふるさとバスの旅が開催されました。

上野駅を9時に出発し、茨城県桜川市真壁町へと向かいました。真壁町では、歴史ある町並みと清々しい青空が重なり絵葉書のような景色が印象的でした。ふるさと塙の町並みにも通じるころがあり、ボランティアガイドの巧みな話術のおかげで、暑さも忘れて名所を巡ることができました。

昼食後、一路、塙町に向かいました。ふるさと塙町が近くなると安心してきます。馴染みのある景色、雰囲気、心が躍ります。湯遊

ランドはなわに着くと、ゆっくりしたい気持ちを押さえて、総会に出席しました。総会には宮田町長はじめ、佐藤副町長、秦教育長らにもご出席いただき、昨年以上に活発な意見交換ができました。塙町と会とのつながりや、会として、どう塙町に貢献するかなどをじっくり話し合うことができました。

総会終了後は、お待ちかねの懇親会。昔話に花を咲かせる人、町の将来について真剣に語り合う人、お酒を楽しむ人、それぞれの立場で町を想い、楽しいひとときを過ごすことができました。

翌日は、穏やかな日差しとともに美味しい朝食をいただいた後、

かっぱのすり鉢遊歩道に向かいました。地元の皆さまが整備されている遊歩道は、手つかずの自然が残り、見事な原風景が広がっていました。コースの途中には高低差が激しく、道幅が狭くなるころもありましたが、助け合いながら歩いた全員が完歩できました。

十分にエネルギーを消費したあとは、四季彩菜工房で昼食をいただきました。手づくりのピザは大好評。塙産の食材をふんだんに使った料理は塙町の魅力の一つであることを再認識することができました。



かっぱのすり鉢遊歩道入口

旅の最後は、恒例となった「道の駅はなわ」でのお買い物。いつ来ても多くの人でにぎわっていて、塙町の魅力を発信する場として、大切な施設であると、改めて感じました。

今回は、秋に帰ってくる予定です。塙町の素晴らしさを周囲の人々に伝えて、たくさんの人とともに訪れることを楽しみにしています。宮田町長はじめ塙町の皆さま、楽しい時間をありがとうございました。

(東京塙会ふるさとバスの旅参加者一同)

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 355-

石黒 淑子^{よしこ}さん(材木町)

職 業：ケアマネジャー
趣 味：スポーツ観戦(主に子どもの水泳)
好きな言葉：一期一会



Ishiguro Yoshiko

「ありがとう」

いつも子どもたちの前で言葉にします。自分が言われてうれい言葉の一つです。

おおらかな(?)主人と、にぎやかな(笑)3人娘に囲まれて、忙しい毎日を送る中で、ちょっとしたときにこの言葉を口にします。買い物かごを持って「ありがとう」。晩御飯の準備を手伝って「ありがとう」。お風呂を洗って「ありがとう」。

3人きょうだいの末っ子長女として、甘やかされて育った私にとって、女の子を育てられるのか?と不安でしかありませんでしたが、反抗期に入って大人になりつつある長女、何事にも真っすぐすぎる次女、天真爛漫だけどよく気の利く三女。3人とも元気で、活発に成長してくれました。そんな私たちを、陰で支えてくれている両親には頭が上がりません。子どもたちの成長を共に応援してくれ、時には叱り、一緒に

笑ってくれる存在は、子どもたちにとっても、いい意味で逃げ場にもなっているようです。

自分の幼少期には「怖い母」としか思えず、反抗ばかりしていましたが、いざ自分が母となった今、子どもたちに投げかける言葉は、自分が母から言われ続けてきたものと同じでした。

子どもたちを産み育てる中で、出会いも増え、心許せる友人にも恵まれています。互いに悩みを分かち合い、みんないい関係で、心の支えになっています。

これから、さまざまな出来事があったとしても、平穏無事に生活できること、当たり前なのに感謝しながら、子どもたちの成長を見守っていければ、それが何よりの幸せだと思っています。

丈夫な子どもたちに出会わせてくれた主人、丈夫な体で育ててくれた両親へ「ありがとう」。

【今回は福本智江さん(台宿)です】

心温まる善意に感謝(5月分)

■佐藤 昭 様
10万円

社会福祉に役立ててほしいとご寄附いただきました【写真：宮田町長に寄附する佐藤さん⑥】

■佐藤 榮喜 様
20万円

旭日単光章を受章した記念に、町のために役立ててほしいとご寄附いただきました【写真：宮田町長に寄附する佐藤さん⑥】



こんにちは赤ちゃん

4月16日から5月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住 所
佐藤 桜子 ^{さくらこ} ちゃん	聖 也	麻 莉子	4/21	台 宿
緑川 莉似 ^{りし} ちゃん	恵	静 香	4/25	上石井
浅野 莉彩 ^{りあ} ちゃん	拓 磨	紗 帆	5/7	上石井



のびのび すくすく

埴町は、むし歯ゼロを目指しています。

5月27日(月)に行われた3歳児健診(受診者17人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち14人を紹介します。これからも、むし歯ゼロに向けて、歯みがきをきちんとしましょうね。



ゆきや
松本倅くん
(真名畑)



のの
松本希羽ちゃん
(台宿)



ゆきむね
石井征宗くん
(上石井)



ゆうが
浅間結香ちゃん
(那倉)



おうしろう
市川旺志郎くん
(大町)



れいな
菊池玲那ちゃん
(桜木町)



りさ
鈴木里彩ちゃん
(台宿)



さき
岡部咲希ちゃん
(大町)



ゆいか
鈴木唯衣花ちゃん
(桜木町)



ゆき
瀬谷悠月くん
(柳町)



りこ
土手内凜心ちゃん
(上石井)



ゆうと
菊池悠翔くん
(本町)



みなと
神永源翔くん
(栄町)



りょうへい
近藤亮平くん
(桜木町)



● 休日の当番医

6月9日(日)	つちやクリニック ☎ 43-2250	7月7日(日)	深谷クリニック ☎ 33-3223
6月16日(日)	東館診療所 ☎ 46-2312	7月14日(日)	車田病院 ☎ 43-1019
6月23日(日)	和田医院 ☎ 33-2012	7月15日(月)	おおひら整形外科クリニック ☎ 33-9468
6月30日(日)	大木医院 ☎ 33-2424	7月21日(日)	埴厚生病院 ☎ 43-1145

● 町の人口 8,676人(5月1日現在)

男性 4,296人(-9) 世帯数 3,273世帯(+3)
女性 4,380人(-17) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

● 今月の納税など

町 県 民 税 1期
納 期 限 7月1日(月)

◆口座振替日は6月25日(火)です。



マチを好きになるアプリ



android 用

ios 用

広報はなわをスマートフォンへ配信

発行・編集／埴町役場 〒963-1549
印刷／佐藤印刷所 総務課 福島県東白川郡埴町大字塙字大町三丁目21番地
FAX (0244) 431211

編集後記
▼今月号は、運動会などについて掲載させていただきました。令和最初の運動会。天気にも恵まれ、練習の成果を発揮しようとする子どもたちが一生懸命に張っていました。勝敗に一喜一憂する姿や、仲間を応援する姿など、たくさんの素敵な顔を見せていただきました。学校関係者や保護者の皆さまも、大変お疲れさまでした。▼6月15日(土)・16日(日)は、恒例となった「木育キャラバンinはなわ」が、埴農村勤労福祉会館(埴町役場北側)で開催されます。たくさんのおもちゃが集まりますので、木の温もりと楽しさに触れながらたくさん遊んでください。皆さんのご来場をお待ちしています。(松)